

令和3年度
調布市立図書館事業報告

調布市立図書館

調布市立図書館は中央図書館及び10分館からなる図書館システムを構築し、いつでも、どこでも、だれでも気軽に利用できる図書館を目指して活動しています。市民の読書活動を推進し、様々な情報・資料の収集及び提供を行い、調査・研究の支援拠点であり続けること、また、地域に根ざした市民文化の創造に寄与するため、図書館協議会やボランティア活動等、市民の参加と協働を得て、積極的な図書館活動を展開することを基本方針としています。「調布市教育プラン」において“生涯にわたって自己実現を目指す機会を提供する”ことなど5つの基本方針を設定し、「調布市社会教育計画」においても市民の学びを支えることとしています。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、東京都知事からの要請を受け、調布市では、施設の休館・事業休止に関する方針を定め、図書館は令和3年4月28日（水）から5月11日（火）までの緊急事態宣言中は、午前9時から午後5時まで、中央図書館については、調布市文化会館たづくり1階で、分館については各館カウンターで予約資料の貸出事業を実施しました。

緊急事態宣言の延長が実施された5月12日（水）から同月31日（月）までについては、利用時間30分以内のお願いと、座席の使用不可という条件で、午前9時から午後5時まで開館しました。

6月1日（火）からは通常開館に戻しましたが、リバウンド期間が開始された10月1日（金）から同月24日（日）までについては、1時間以内の利用をお願いし、基本的対策徹底期間となった同月25日（月）からは、利用時間の制限を行わずに通常の開館といたしました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、おはなし会、講座、講演会等、多くの事業を中止せざるを得ない状況は続きました。

子どもの読書活動推進については、新型コロナウイルス感染症対策による影響がありましたが、「第3次調布市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもが成長や興味に応じて本の楽しさを発見し、読書の習慣をつくることができるよう、また、家庭、地域、学校、行政が一体となって子どもの読書活動の推進に取り組めるよう、様々な取組を行いました。

さらに、障害のある子どもたちへのサービスのため、布の絵本の収集、製作を続けるだけでなく、多くの市民の手にふれてもらえるよう、中央図書館おはなし室をはじめ、各図書館で展示を随時行いました。

資料の貸出冊数については、新型コロナウイルス感染症対策による休館や外出の手控えなどの影響

はありましたが、令和2年度より45万冊余の増となる239万冊余になりました。

1 運営関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容・講師	人数
図書館協議会 (全4回)	7月29日(木) 文化会館 たづくり9階研修室 10月21日(木) 文化会館 たづくり9階研修室 1月20日(木) 文化会館た づくり9階研修室及び ZOOM開催	図書館長の諮問機関、委員10人(第2 回・第3回) 委員12人(第4回) 図書館の主要事業についての報告及び 審議を行った。	延べ30人 7月29日 8人 10月21日 11人 1月20日 11人 新型コロナウイルス 感染症対策のため、第1回 は中止
図書館利用者 懇談会 (全2回)	第1回 11月18日(木) 第2回 11月25日(木)	時代の変化をとらえ、ニーズに応える 図書館活動を推進するため、利用者の 意見を直接伺う懇談会	第1回は申し込み がなかったため 中止 第2回 3人

2 児童サービス関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容・講師	人数ほか
ブックスタート	健康推進課の1歳6か月児 健康診査時 保健センター	受診の幼児と保護者に、図書館推薦絵 本リスト「このほんよんで！」(ブッ クスタート版)と図書館利用案内など を入れた「ブックスタートパック」を 配付した。	配付部数 1,137部
	健康推進課の3・4か月児 健康診査時 保健センター	受診の乳児と保護者に、乳幼児にすす める絵本リスト「赤ちゃんは絵本がだ いすき！」を配付した。	配付部数 3,000部
幼児・小学生へ のおはなし会	市内11図書館 原則毎週水曜日 実施回数 118回 中央図書館 24回 分館 94回	幼児から小学生までを対象に、絵本の 読み聞かせ、わらべうたや手遊び、ス トーリーテリングなどを組み合わせて 実施し、楽しいお話の世界を紹介し た。 図書館職員	延べ 621人 中央図書館 157人 平均 6.5人 最多 14人 最少 1人 分館 464人 平均 4.9人 最多 16人(国領) 最少 1人(複数) 新型コロナウイルス 感染症対策 のため、5～6 月、9月、2～3月 は中止

0・1・2歳児とその保護者へのおはなし会	市内11図書館 週1回～隔月1回 (館により異なる) 実施回数 38回 中央図書館 20回 分館 18回	乳幼児とその保護者に、わらべうたや赤ちゃん絵本の読み聞かせを行うことにより、家庭での親子の触れ合いのきっかけとした。 図書館職員	延べ 207人 中央図書館 102人 平均 2.5人 最多 10人 最小 2人 分館 105人 平均 5.8人 最多 12人(国領) 最少 2人(複数) 新型コロナウイルス感染症対策のため、5～7月、9～10月、2～3月は中止
保育園児・幼稚園児へのおはなし会	市内11図書館 実施回数 21回	保育園児・幼稚園児を対象に、絵本の読み聞かせ、わらべうたや手遊び、ストーリーテリングなどを組み合わせて実施。来館時に団体貸出も行った。 図書館職員	新型コロナウイルス感染症対策のため一部実施
子ども発達センターでのおはなし会	原則奇数月第2水曜日 実施回数(クラス単位) 24回 子ども発達センター	お話の世界を楽しんでもらうため、子ども発達センターに通う幼児を対象に、クラス単位で絵本や布の絵本の読み聞かせを実施した。団体貸出も行った。 図書館職員	団体貸出 308冊
出張おはなし会等	20回	つつじヶ丘児童館、緑ヶ丘児童館、染地児童館、深大寺児童館、西部児童館、北部公民館、仙川協会子どもの家、子育て支援カフェaona等でおはなし会を実施した。 図書館職員	延べ358人
小学生読書会	原則第1日曜日 実施回数 5回 文化会館たづくり 601会議室ほか	小学校4年生から6年生までを対象に、本の世界の楽しさを知ってもらうため幅広い分野の本を紹介し、本にまつわるゲームやクイズなども実施した。テーマは「ライバルのはなし」、「発明のはなし」など 図書館職員	会員数 25人 延べ 72人 平均 14.4人 最多 16人 最少 12人 (見学者除く) 5, 6, 9, 2, 3月は新型コロナウイルス感染症対策のため中止
子どもの本に親しむ会	11月18日(木) 文化会館たづくり 大会議場	内容「親子で楽しむわらべうた」 講師 榎田 光代氏	33組

絵本の読み聞かせ講座 (全2回)	第1回10月7日(木) 第2回10月14日(木) 文化会館たづくり601・602会議室	第1回 読み聞かせの意義・留意点 第2回 読み聞かせに向く絵本 図書館職員	延べ 14人 第1回 8人 第2回 6人
読み聞かせ交流会	文化会館たづくり会議室	市内の幼稚園・学校・児童館などで子どもたちへの読み聞かせを行っている市民同士の交流を図るため、また、読み聞かせに興味を持っている方への情報提供のための交流会	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
出張講座等	5回	生涯学習出前講座「読書の楽しさを伝えたい！子どもの読書」，乳児交流事業（コロコロパンダ），仙川教会子どもの家等で出張講座を実施した。 図書館職員	100人
中学生通信の発行	編集会議 毎月第2日曜日 編集作業 毎月最後の水曜日または日曜日 文化会館たづくり601会議室ほか	中学生の交流と図書館利用の促進を目的に，中学生による中学生のための通信「ぶちねこ便」を発行。毎月，図書館及び公民館・市内小・中学校図書室を通じて配布。また，記者同士の交流も行った。	会員数 16人 会議参加者数 延べ 110人 4月25日～6月13日・8月29日～9月26日・1月30日～2月27日は新型コロナウイルス感染症対策のため編集会議・作業は中止
小・中学校との協力事業	ガイダンス実施回数（クラス単位） 39回 市内11図書館 出張おはなし会等実施回数 18回（9クラス） 調布特別支援学校	図書館ガイダンスとして市立小学校の3年生を対象に，図書館利用の促進と読書への動機付けのため，図書館の利用案内や本の紹介を行った。その他，図書館の仕事紹介や読み聞かせ等を要望に応じて実施した。 調べ学習の支援として，資料調査と団体貸出を行った。 図書館職員	調べ学習受付数 137件 新型コロナウイルス感染症対策のため，ガイダンスは一部の学校のみ実施

3 調査支援サービス関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容・講師	人数
「まちゼミ」支援	11月	産業振興課主催のまちゼミ支援のため，参加店舗にあわせた図書リストの配付を行うとともに，中央図書館5階でリスト掲載図書の展示。今年度は「第4回柴崎・つつじヶ丘・仙川まちゼミブチ」に合わせて図書リストを作成し，展示を行った。	

暮らしに役立つ 法務ミニセミナー (全3回)	第1回 7月17日(土) 第2回 10月9日(土) 第3回 11月13日(土) 文化会館たづくり1001学 習室ほか	子ども向け1回, 大人向け2回 講師 東京都行政書士会 山賀 良彦氏, 寺田 康子氏	第1回 16人 第2回 14人 第3回 12人
出張! 映画資料 室 (映画のまち 調布 シネマフ ェスティバル 2022)	2月26日(土)~3月6日 (日) 文化会館たづくり 南ギャラリー	「『さあ、映画を見にいこう ~調布 の映画館今昔~』」をテーマに所蔵す るポスターや台本等の展示 旧日活・大映村の会会長とシネフェス 実行委員長によるトークイベントの実 施。	展示: 462人 トークイベン ト: 40人, 配信 申込22人
映画のまち調布 シネマフェステ ィバル コラボ展示	1月12日(水)~3月27 (日) 全館	映画のまち調布 シネマフェスティバ ルで上映した作品のコラボ展示を分館 全館と中央館の子ども室, 水木しげる さんコーナー, 視聴覚資料室で行っ た。	

4 利用支援サービス関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容・講師	人数
協力者懇談会	4月6日(火) 文化会館たづくり601・ 602会議室	前年度の活動報告と今年度の計画を中 心に, 図書館協力者(音訳者・点訳 者・布の絵本製作者)と情報交換	新型コロナウイルス感染症対策 のため中止
利用支援サー ビス利用者懇談会	11月25日(木) 文化会館たづくり601・ 602会議室	利用状況の報告と利用者からの意見を 直接伺う懇談会	利用者9人 協力者9人
点訳者養成講座 (初級) (全10回のうち 6回)	4月8日(木), 15日 (木), 22日(木), 5 月6日(木), 13日 (木), 20日(木) 文化会館たづくり1001学 習室ほか	利用者の求めに応じて安定した資料提 供をするため, 新規の点訳者を養成す る初級講座を令和2年度から3年度にか けて開催している。 講師 片岡 和代氏	14人 ※新型コロナウ イルス感染症対 策のため5月6日 及び13日は通信 学習
点訳者養成講座 (フォローアッ プ研修) (全4回)	1月20日(木), 27日 (木), 3月10日 (木), 24日 文化会館たづくり601・ 602会議室ほか	「日本点字表記法2018版」「点訳 のてびき第4版」に準じたルールの再 確認をする。 講師 片岡 和代氏	25人 ※新型コロナウ イルス感染症対 策のため1月27 日及び3月10日 はリモート研修
布の絵本展示	随時 中央図書館おはなし室及 び分館子ども室等(7 館)	図書館所蔵の布の絵本・遊具を展示, 紹介した。	

PR事業	12月6日（月）～1月28日（金）	調布市福祉まつりへの参加	調布社協Youtubeチャンネルでの紹介動画配信に参加 5月のボランティアまつり染地及び6月の富士見ふれあいのつどいは、新型コロナウイルス感染症対策のため中止
------	-------------------	--------------	--

5 ボランティア関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容・講師	人数
図書館ボランティア説明会		新規ボランティアの募集	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
ボランティアミーティング（全3回）		ボランティア相互及び職員との親睦を図ることを目的とする。情報交換，事務連絡，活動報告，登録更新の説明等を行う。	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
サマーボランティア受入れ		図書館ボランティアを体験する学生の受入れ	新型コロナウイルス感染症対策のため中止

6 地域情報化関連事業

事業名	実施日・会場ほか	事業内容・講師	人数
市民の手によるまちの資料情報館 協力者会	年8回実施	- 取材活動 - ホームページの更新 - 協力者会の開催	新型コロナウイルス感染症対策のため中止

7 成人対象事業

事業名	実施日・会場ほか	内容・講師	人数ほか
文芸講演会	6月1日(火) 文化会館たづくり 大会議場	「俳句の来た道 芭蕉と曾良」 伊藤 伊那男氏 俳句結社「銀漢」 主宰	77人

時局講演会	8月13日(金) 文化会館たづくり 大会議場	「コロナ禍に考える現代の紛争」 大治 朋子氏 毎日新聞専門記者	62人
文芸講演会	10月23日(土) 文化会館たづくり 大会議場	「永井荷風一季節をいとおしむ暮らし」 持田 叙子氏 日本近代文学研究者	71人
平和祈念・ 公開緑陰読書会	8月5日(木) 文化会館たづくり 1001学習室	『管絃祭』 竹西寛子著 読書推進員 鳥海 尚子氏	10人
平和祈念・ 公開納涼読書会	8月26日(木) 文化会館たづくり 1001学習室	『黒い雨』 井伏鱒二著 読書推進員 鳥海 尚子氏	新型コロナウイルス感染症 対策のため中止
初めての方のた めの読書会 (全5回)	10月16日(土)～3月19日(土) 文化会館たづくり 601会議室ほか	① 『高瀬舟』 ② 『五重塔』 ③ 『たけくらべ』 ④ 『故郷』 ⑤ 『グッドバイ』 読書推進員 鳥海 尚子氏	延べ 36人
芥川龍之介名作 短編小説を読む (全5回)	10月27日(水)～3月23日(水) 文化会館たづくり 301・302会議室ほか	① 『鼻』 ② 『芋粥』 ③ 『羅生門』 ④ 『藪の中』 ⑤ 『地獄変』 読書推進員 鳥海 尚子氏	延べ 37人 ④⑤ 新型コロナウイルス感染症 対策のため開催日変更
秋の読書会	11月6日(土) 文化会館たづくり 1001学習室	『黒い雨』 井伏鱒二著 読書推進員 鳥海 尚子氏	9人
12月の読書会	12月9日(木) 文化会館たづくり 601・602会議室	『風に舞いあがるビニールシート』 森絵都著 読書推進員 鳥海 尚子氏	7人
1月の読書会	1月22日(土) 文化会館たづくり 301・302会議室	『幸福な食卓』 瀬尾まいこ著 読書推進員 鳥海 尚子氏	5人
2月の読書会	2月23日(祝) 文化会館たづくり 601・602会議室	『コンビニ人間』 村田沙耶香著 読書推進員 鳥海 尚子氏	新型コロナウイルス感染症 対策のため中止
『コンビニ人 間』を読む	3月30日(水) 文化会館たづくり 1001学習室	『コンビニ人間』 村田沙耶香著 読書推進員 鳥海 尚子氏	8人
3月の読書会	3月31日(木) 文化会館たづくり 601・602会議室	『小僧の神様』 志賀直哉著 読書推進員 鳥海 尚子氏	8人

公開講座 (年間3回)	①4月8日(木) 文化会館たづくり 映像シアター	① 宇宙観の広がりをつとめる一天文学者 列伝— 家 正則氏 日本学士院会員, 国立天文台名誉教授	① 50人
	② 3月23日(水) 文化会館たづくり 映像シアター	② 俳人たちとその時代 伊藤 伊那男氏 俳句結社「銀漢」主宰, 俳人協会評議員	② 50人
	③ 3月30日(水) 文化会館たづくり 映像シアター	③ 「日本のお寺と仏像—日本人の心のルーツを探る—」 瓜生 中氏 仏教インド思想研究, 宗教研究家	③ 50人
第49回調布樟まつり 文芸講演会	2月3日(木) 文化会館たづくり 映像シアター	『三国志演義』の魅力(諸葛孔明) 渡邊 義浩氏 早稲田大学文学学術院教授	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
第49回調布樟まつり 著書を語る会	2月7日(月) 文化会館たづくり 映像シアター	この先をどう生きるか 藤原 智美氏 作家	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
第49回調布樟まつり 文化講演会	2月10日(木) 文化会館たづくり 大会議場	「闇から光へ」—ケルトの生命観に学ぶ: 祈りと知の新時代へ 鶴岡 真弓氏 多摩美術大学・芸術人類学研究所所長, 大学美術館館長	新型コロナウイルス感染症対策のため中止
第49回調布樟まつり 文芸講演会	3月14日(月) 文化会館たづくり 大会議場	シェイクスピアが教えてくれたこと 松岡 和子氏 翻訳家, 演劇評論家 東京医科歯科大名誉教授	110人
第49回 調布短歌大会	作品募集 10月5日(火)～11月30日(火) 誌上開催 2月	「選評」 選者: 雁部 貞夫氏, 来嶋 靖生氏 小島 ゆかり氏	52人
第50回 調布俳句大会	作品募集 10月5日(火)～11月30日(火) 誌上開催 2月	「選評」 選者: 太田 土男氏, 權 未知子氏 高柳 克弘氏, 坊城 俊樹氏	91人
調布淡彩画展	3月17日(木)～21日(祝) 文化会館たづくり 南ギャラリー	「調布淡彩画の会」 作品発表	627人

8 施設整備

事業名	実施日・会場ほか	事業内容	人数
佐須分館空調機更新工事	6月1日(火)～6月11日(金) 佐須分館	昨年度から不具合が生じていた空調設備の更新を実施	—

9 令和3年度図書館利用状況報告

(1) 利用状況（4月～3月期）

項目	令和2年度	令和3年度	増減
新規登録者数	6,815人	8,649人	1,834人
有効登録者数	82,196人	90,642人	8,446人
予約数	588,466冊	717,140冊	128,674冊
貸出冊数	1,942,966冊	2,392,061冊	449,095冊

※有効登録者数は年度単位で2年間貸出利用のあった利用者

※新型コロナウイルス感染症対策のため、令和3年4月28日(水)～5月11日(火)全館予約、貸出事業のみ実施。

※中央図書館は、新型コロナウイルス感染症対策のため、令和3年5月12日(水)～5月31日(月)17時で閉館

※佐須分館は空調設備更新のため令和3年6月1日(火)～6月11日(金)休館

(2) 蔵書数（3月末日時点）

項目	令和2年度	令和3年度	増減
成人資料	998,796冊	987,191冊	▲11,605冊
児童資料	274,465冊	266,899冊	▲7,566冊
地域資料	78,554冊	80,778冊	2,224冊
映画資料	33,574冊	33,298冊	▲276冊
合計	1,385,389冊	1,368,166冊	▲17,223冊